

さがみはら森林ビジョン実施計画評価結果一覧表(令和元年度実施事業)

【重点事項その1】6事業

評価年度:令和2年度

シートNo	事業コード	事業名	事業所管課による評価		審議会からの評価及び意見		審議会からの意見に対する事業所管課の対応
			主な取組・実績	評価	事務事業に対する意見	評価	
1	3-1-1	「(仮称)相模原市市民の森」整備事業	ソフトの基盤を整備し、ソフト事業の展開を図るため、市とNPO法人自遊クラブとの間で、協働事業の協定を結び、様々な活動団体が集まれる場として平成29年度に設立した(仮称)相模原市市民の森クラブにより、森林体験活動プログラムの検討を行い、企画した4回の森林体験イベントのうち、令和元年5月、8月の2回実施した。	A	令和元年度で協働事業提案制度が終了したが、市民が森林と触れ合う機会の創設は重要であり、また、事業運営に関しては地域の協力がなければ実施は困難と考える。引き続き、事業の継続及び発展させる形での検討をいただきたい。	B	令和元年東日本台風により、「(仮称)相模原市市民の森」予定地に被害が生じており、今後の復旧の状況を見ながら、地域団体等との協働事業や森林所有者を対象とした研修会、またオンライン開催なども含め、ソフト事業のメニューについて検討してまいります。
2	3-3-1	企業の森の拡大	市内の企業の森は7件85.25haで、平成30年度と比較すると1件、12.92haの減少となり、件数及びhaいずれも目標の達成には至らなかった。 取り組みとしては、市ホームページ内の森林情報サイトから県の「森林再生パートナー制度」にリンクを張り周知に努めた。	B	相模原市型の「森林再生パートナー制度」の構築について、引き続き検討いただきたい。	B	相模原市型の「森林再生パートナー制度」の制度化に向け情報収集を行い、森林を有効活用したメニューの構築に取り組んでまいります。
3	4-1-1	さがみはら津久井産材素材生産量の拡大	令和元年度の素材生産量は、3,981m <sup>3</sup> と目標値を上回る事ができた。「さがみはら津久井産材利用拡大協議会」では、さがみはら津久井産材の利用拡大に向けた協議や産地証明制度の運用など、さがみはら津久井産材の知名度の向上と利用拡大に向けて支援を行った。また、公共施設へのさがみはら津久井産材の利用の促進に努めた。	A	素材生産量の増加傾向を維持していくため、引き続き森林所有者や林業事業者などと連携し、取り組まれない。	A	引き続き、さがみはら津久井産材の利用拡大に向け、林業事業者等と連携した取り組みを進めるとともに、森林環境譲与税を活用した事業の充実を図り、素材生産量の拡大に努めてまいります。
4	5-1-1	水源の森づくり事業	間伐、枝打ち作業及び作業用通路の設置などを実施したが、森林整備の実績面積6,849ha、実績進捗率70.2%と目標値には達することができなかった。	B	森林所有者に対し、整備の必要性の周知を図るとともに、今後も事業体と連携し事業に取り組まれない。	B	引き続き、林業事業者等と連携しながら、森林所有者に森林整備の必要性について周知を図るとともに、要望の掘り起こしに向けた取り組みを行い、適切な森林整備の拡充を図ってまいります。
5	5-1-1	地域水源林整備事業	令和元年東日本台風の影響により、整備予定地及びその周辺が被災したことを受けて、当該年度の整備を取りやめた結果、計画どおりの実施ができなかった。 また、私有林整備については、整備要望が無かったため実施に至らなかった。	B	台風被害により整備中止はやむを得ないが、私有林の整備については、事業体と協力して、働きかけを行っていただきたい。	B	私有林については、引き続き適切な管理に努めてまいります。 私有林の整備については、林業事業者等と連携しながら、森林所有者に森林整備の必要性について周知を図るとともに、要望の掘り起こしに向けた取り組みを行い、適切な森林整備の拡充を図ってまいります。
6	5-1-1	地域水源林保全・再生事業	計画に基づき、令和元年度の整備対象面積(0.9ha)について、間伐及び枝打ち等の森林整備を実施した。	A	計画通り進められており、引き続き水源環境の保全・再生に向けた着実な取り組みを期待する。	A	令和3年度は、第3期市町村5か年計画の最終年度であり、計画の遂行に向けて、引き続き、水源環境の保全・再生を図るための適切な森林整備の実施に努めてまいります。

評価区分 S: [事業完了]最終目標を達成済み A: [予定どおり]年度別目標を達成 B: [やや遅れ]年度別目標の80%以上達成 C: [遅れ]年度別目標の50%以上80%未満達成 D: [大幅遅れ]年度別目標の50%未満達成 E: [未着手]事業を実施していない

【重点事項その2】6事業

シートNo	事業コード	事業名	事業所管課による評価		審議会からの評価及び意見		審議会からの意見に対する事業所管課の対応
			主な取組・実績	評価	事務事業に対する意見	評価	
7	3-3-1	市民協働推進事業(森林活用モデル検討事業)	「森林活用モデル検討事業」として、(仮称)相模原市市民の森クラブを中心に、「(仮称)相模原市市民の森」予定地を対象とした森林体験活動プログラムを2回実施した。 また、企業と連携した森林体験活動も予定したが、活動場所の台風被害に伴い中止とした。		令和元年度で市民協働推進事業の取り組みが終了したが、新たな形での市民や企業と連携した事業について検討いただきたい。		森林活用事業の実施には、地域団体等の協力は不可欠であり、「(仮称)相模原市市民の森」の予定地の復旧状況を見ながら、多様な主体との連携について検討してまいります。
8	4-1-1	さがみはら津久井産材利用拡大協議会の設置・運営支援	さがみはら津久井産材の知名度の向上や流通の活性化などを中心に、10月に「さがみはら津久井産材利用拡大協議会」が開催され、支援を行った。 さがみはら津久井産材産地証明制度の実績としては、累計で認証生産者22者、流通確認発行件数21件、流通量 約1,080m <sup>3</sup> となっている。		「さがみはら津久井産材利用拡大協議会」において、利用拡大に向けた課題点について整理を行い、事業計画に反映し、取り組まれない。		「さがみはら津久井産材利用拡大協議会」において、情報収集及び意見交換を行い、さがみはら津久井産材の利用拡大に繋がる事業を事業計画に反映し、取り組んでまいります。
9	4-1-2	公共建築物等への利用促進	・清新公民館(改修:中央区清新/H30-H31継続)など、公共施設の改修等において、さがみはら津久井産材を使用した。 ・津久井商工会との協働事業提案制度により、市内モニターにさがみはら津久井産材製キエーロ(木製の生ごみ処理機)を30台設置した。 ・市ホームページに掲載しているさがみはら津久井産材製品フォトギャラリー等を通じて利用拡大を図った。		公共建築物や市民の目に触れる場所などに木材製品を使用することで、周知・普及啓発につながる。引き続き、取り組みを推進されたい。		公共施設及び庁内備品への利用促進を図るとともに、市ホームページを通じて、利用状況等の掲載を行い、さがみはら津久井産材のPRに取り組んでまいります。
10	4-1-3	地産地消の促進	・「さがみはら津久井産材利用拡大協議会」による産地証明制度については、累計で認証生産者 22者、流通確認発行件数 21件、流通量 約1,080m <sup>3</sup> となっている。 ・地域材を利用した木造の長期優良住宅、ゼロ・エネルギー住宅及び認定低炭素住宅並びに認定低炭素建築物等の一定の良質な建築物を補助対象とする「地域型住宅グリーン化事業」について、ホームページ等を通じて、情報提供を実施した。		市ホームページでの周知の他に、ノベルティなどにさがみはら津久井産材の商品を使用することで、周知・普及につながる。引き続き、取り組みを推進されたい。		引き続き、さがみはら津久井産材のブランド化に向け、市ホームページを通じた民間事業者等の取り組みのPRを行うとともに、市関連事業等ノベルティ利用の推進を図るため、他の部局への周知にも取り組んでまいります。
11	4-1-4	再生可能エネルギーの利用促進	「さがみはら地球温暖化対策協議会」において、相模原市の森林資源利活用に関する情報収集、国の森林環境税に関する情報収集、再生可能エネルギーの活用について議論を行った。 また、「さがみはら津久井産材利用拡大協議会」において、木質バイオマスの利活用等について情報交換を行った。		引き続き、両協議会と連携しながら、相模原市の自然的特性を生かしたエネルギーの利活用について取り組まれない。		相模原市の自然的特性を生かしたエネルギー資源利活用策について、引き続き両協議会や市関係課とも連携しながら、情報収集・情報交換に努めてまいります。
12	4-1-4	木材の多様な利用のための技術・商品開発の促進	「さがみはら津久井産材利用拡大協議会」において、木質バイオマスの利活用について情報交換を行った。		さがみはら津久井産材のB材、C材の活用について課題がある。木質バイオマスだけでなく、商品開発等の様々な視点での活用方法、また、森林環境譲与税の活用を含め、引き続き検討いただきたい。		低質材の利用について情報収集に努め、公共施設における利活用、また、「さがみはら津久井産材利用拡大協議会」等と連携し、商品開発等について取り組むとともに、森林環境譲与税の活用についても検討してまいります。

【重点事項以外】38事業 意見の付された事業についてのみ記載

シートNo.	事業コード	事業名	事業所管理による評価 主な取組・実績	審議会からの評価及び意見 事務事業に対する意見
14	1-2-1	市民協働推進事業 (森林活用モデル検討事業)	NPO法人自遊クラブと協働し「森林活用モデル検討事業」として、(仮称)相模原市市民の森予定地を対象とした森林体験活動プログラムの検討を行ない、森めぐりや木工体験などを内容とした森林体験プログラムを2回実施した。 また、「森林ボランティア入門ガイド」をWEB上で、イベントの周知や森林活用等の情報提供を行った。	アフターコロナにおける市民向けイベントや今後の体験活動の進め方について、十分検討されたい。
15	1-2-2	市民協働推進事業 (森林活用モデル検討事業)	NPO法人自遊クラブと協働し「森林活用モデル検討事業」として、(仮称)相模原市市民の森予定地を対象とした森林体験活動プログラムの検討を行ない、森めぐりや木工体験などを内容とした森林体験プログラムを2回実施した。 また、「森林ボランティア入門ガイド」をWEB上で、イベントの周知や森林活用等の情報提供を行った。	アフターコロナにおける市民向けイベントや今後の体験活動の進め方について、十分に検討されたい。
30	3-3-2	市民協働推進事業	NPO法人自遊クラブとの協働により、(仮称)相模原市市民の森の計画対象地をフィールドとする、「森林活用モデル検討事業」を実施し、ホームページ「さがみはら森林ボランティア入門ガイド」の内容更新、また森林体験イベント等の取組を通じて、森林ボランティアの育成・支援に取り組んだ。	自伐林業の勉強会や研修会などの取組みも検討されたい。
34	5-2-1	有害鳥獣駆除等対策事業	相模原市津久井地域鳥獣等被害対策協議会に補助金(鳥獣保護管理対策事業)を交付し、協議会より公益社団法人神奈川猟友会津久井支部に捕獲を依頼して、森林保全・育成のために、主にニホンジカの捕獲・駆除を実施した。(実績)ニホンジカ:240頭	捕獲した有害鳥獣の活用として、相模原(津久井)ジビエとしての活用を検討されたい。
35	5-2-2	九都県市花粉発生源対策10ヵ年計画	例年実施している、市有林区域内への造林事業は、東日本台風により林道が被災したため、実施を取りやめた。 また発生材利用対策として、清新公民館(緑区清新/H30~R1継続工事)など、公共建築物の改修等において、さがみはら津久井産材を使用した。	引き続き、スギ林の混交林化、木材利用について取り組まされたい。
40	3-1-2	「ハイキング・ウォーキングのまち相模湖」事業	石老山の老朽化したベンチを自治会とNPO法人と協働で入れ替えを予定したが、台風被害により中止とした。	県と連携し、ハイキングコース等の復旧に向けた取組みを推進されたい。
47	5-1-2	森林所有者への意識啓発事業	市ホームページ内の「さがみはら森林情報館」を通じて、森林環境の保全・育成のための各種情報発信を行い、森林所有者の森林管理に対する理解向上に努めた。	市ホームページの情報発信のみではなく、他の方法を交え、森林管理の理解促進や制度の普及啓発に取り組んでいただきたい。

＜参考＞重点事項以外の38事業の名称一覧

シートNo.・事業コード	事業名	26・3-1-2 地域資源の発掘と磨き上げ	39・3-1-2 地域別観光振興推進事業
13・1-1-1	森林情報サイトの運営	27・3-2-2 都市と自然を生かした新しいツーリズムの推進	40・3-1-2 「ハイキング・ウォーキングのまち相模湖」事業
14・1-2-1	市民協働推進事業(森林活用モデル検討事業)	28・3-2-2 地域と人をつなぐルートづくり	41・3-1-2 ハイキングコースパトロール
15・1-2-2	市民協働推進事業(森林活用モデル検討事業)	29・3-2-2 市民との連携による交流プログラムづくり	42・3-2-1 里地里山保全等促進事業
16・2-1-1	林業団体助成事業(相模原市林業振興補助金)	30・3-3-2 市民協働推進事業	43・3-3-1 地域活性化事業交付金交付事業
17・2-1-1	体験学習推進事業	31・3-3-2 森づくりの推進及び保全事業	44・4-2-1 森林・林業再生推進協議会
18・2-1-1	体験学習推進事業	32・4-2-1 施業集約化のための勉強会	45・4-2-2 路網整備推進事業
19・2-1-2	体験学習推進事業	33・4-2-4 かながわ森林塾	46・4-2-5 施業集約化促進事業
20・2-2-1	地域活性化事業交付金交付事業	34・5-2-1 有害鳥獣駆除等対策事業	47・5-1-2 森林所有者への意識啓発事業
21・2-2-1	市民協働推進事業	35・5-2-2 九都県市花粉発生源対策10ヵ年計画	48・5-1-3 森林現況把握等推進事業
22・2-2-1	地域学習の推進	36・3-1-2 緑地保全用地購入事業	49・5-2-3 不法投棄対策事業
23・2-2-1	地域と人をつなぐルートづくり	37・3-1-2 森づくりパートナーシップ推進事業等	50・5-2-4 開発事業対策推進事業
24・2-3-1	地域活性化事業交付金交付事業	38・3-1-2 観光施設維持管理費	
25・2-3-1	津久井産天板交換等委託事業		